

2011-B					
拠出金・基金の名称:		国際連合教育科学文化機関拠出金			
種 別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
拠出先の国際機関名: 国際連合教育科学文化機関(UNESCO)					
【所管官庁担当局課・室名】: 国土交通省住宅局建築指導課					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 情報収集・調査及び、専門家会合・ワークショップの開催					
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成23年度	26,651	-	-	円建て	0
平成22年度	-	-	-	-	-
平成21年度	-	-	-	-	-
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 世界各地で大規模な地震災害が継続的に発生し甚大な被害が生じている中で地震被害の低減を図っていくためには、各国・機関の政策担当者が地震被害低減に関する最新の情報・知識を把握していることが重要であり、このために、地震国の公的機関・専門家による国際ネットワークを構築し、各国の耐震基準や適用可能な耐震技術等のデータベースを構築することが必要である。当該拠出金は、日本を中心とした建築物に関する地震防災の国際ネットワークの構築、耐震基準、耐震技術等のデータベースの構築等にあてられるものであり、我が国として高く評価できる。また、ユネスコは、建築研究所国際地震工学センターが1960年から継続実施している途上国の若手研究者・技術者に対する地震防災分野の研修に協力してきた経緯があり、我が国の耐震制度・技術に関する理解が深く、今後もこの分野における日本との有益な連携が強く期待できる。					